

心き月給を以て直接行動派の同志二十名  
 最えは共産主義者中にも堀安板、中曾根貞  
 代、新井潤會中最も品激者もありたりつた。  
 是會衆の中に忍びかたませたあつた。  
 新聞紙が議會政策を以てゆる新婦人協會に薄く  
 直接行動を標榜せる山内みち一派の社會主義  
 者若に厚かつたのは元の原因かひにあらうた  
 かえればぬかに解らるりか甚し公平の態度  
 とはあらうたあつた。  
 この事件後、奥女めおは新婦人協會の理事もた

るの故を以て此種攻撃をせられる所の不得策な  
 ることとを痛感せし理事を辞し平會員となりし  
 口と筆とを以て自由の法をいさうことした。  
 元來行おは正云外女も大學の卒業後労働屋  
 勤社會運動に没頭せし曾て自ら深之に新婦女  
 工ありありとありと思ふとこは直接行動  
 派と各分の共鳴を有する者も多し直接行  
 動派としし又社会主義者としし立つるとは  
 聖降降動上甚不便ありし且つ不利なきを  
 以て漸く馬んを議會政策派たる新婦人協